

スーパーボウル



いよいよスーパーボウルも間近になった。この一月二十七日は朝からBSで生放送がある。実は私はアメフト（アメリカンフットボール）の大ファンで、準決勝で出場チームが決まってからのこの二週間はなかなか待ち遠しい。今年はグリーンベイのパッカーズ対ニューイングランドのペイトリオッツに決まっている。この文が読まれる頃は今年のチャンピオンは決定している筈である。日本ではアメフトはあまり馴染みではないようだが、殆ど格闘技と言えるこのスポーツは実に魅力的なのである。

私がアメフト好きになったのは、終電近くに帰って来る夫を待ちながら、ベッドで何気なくBSの放送を見ていたことから始まる。相手チームは忘れたが、ロサンゼルス・レーダーズのクォーターバックが惚れ

惚れするようなロングパスを通すのだった。私は初めて見る試合のこととてルールなど何も分らない。でもそのチョビ髭の一寸短気そうな男のファンになった。しかしホステトラーとかいう名前だった。それからは時折試合を見るようになったが、レーダースは強くなかったのか、その男を見たのはその時限りであった。

見ているとおよそのルールはだんだん分かって来る。ざっと説明すると、一つのチームにオフエンスとディフェンスがあり、オフエンスのクォーターバック（QB）が球を投げるか手渡しして走らせるかして敵陣目指すのだが三回（四回目はリスクの要る選択）で10ヤード以上進めないとファーストダウンが取れない。ファーストダウンが取れば又次の三回の攻撃の権利が得られ、攻撃は続行されるが、さもないと簡単に言えば攻守交代となる。敵の陣地に球を持ち込めば、タッチダウンとなり六点が入る。次のキックも成功すれば、もう一点もらえる。デュエンスは如何にして敵にファーストダウンやタッチダウンさせないかということで、タックルなどの肉弾戦で防ぐのだから、重量級の

選手が多い。敵の球をキャッチなどすれば最高。イン
ターセプトとなって攻守交代となる。

花形は何といてもクォーターバック(OB)である。球を誰にパスするか、持たせるか、状況を的確に判断する冷静さと、無線で指示されるコーチの作戦どおり正確なパスを投げる技術の持ち主でなければならぬ。私は三年ほど前に引退した名手、ジョー・モンタナのモンタナ・マジックを見たことがある。私が見たころは、もう最盛期を過ぎてカンサスシティに移っていたが、それでも試合終了直前にスルスルと球を進めて行く技は素晴らしかった。最後はスパーポウル出場を賭けて、バッファロー・ビルズとの試合だったと思つが、カチンカチンに凍りついたバッファローの球場で、吐く息も白く指の感覚も麻痺してしまいそんな寒い中での試合だったクォーターバック・サックと言つ球を投げる前に倒される目に遇つて、どこか傷めたのだったような気がする。今はどうしているのかモンタナも栄光の時を過ぎては、話題にもならないのだろうか。

アナウンサーのお相手の解説者は、日本の元選手だった社会人が殆どだが、時折は大橋巨泉が出たりしてその詳しい知識にはびっくりしたものだ。しかしあの陽気な解説をこのところ聞いていない。カナダでの商売に忙しいのかもしれない。

NFL(アメフト)の放送は本当に少ないBSでしかやっていないし、それに昨年はバスケットボールの方が多かったように思う。アメリカでの試合自体、日曜と月曜にしかやっていないようだし、ここでスパーポウルが終われば秋まではおさらばなのである。放送時間も夜七時か、夜中の一時半からで、七時にはニュースも聞かねばならないと思つとついつい見ることも少なくなる。

三年前、私が単身鹿児島に戻つた折りは、一人を幸い夜中によく見たものだ。ご近所の奥さんが、私が勉強しているのだと勘違いして感心されていたので、実はテレビでフットボールを観ているのだと言つたらびっくりした顔をなさつた。一昨年からは夫が帰ってきたこともあつて殆ど見ていなかった。追々夫もアメ

フトの虜にしてしまおうと思っではいるのだが。

今回はブレイオフのトーナメントになつてから、時折見ているが、強豪が大きく入れ代わっている。サンフランシスコの S やダラス・カウボーイズ、ビルズなど姿を消して、ジャクソンビル・パンサーズなんて聞いたこともないチームが頑張っている。ヤングとかエイクマンなどお馴染みのQBに代わって若いQBが話題をさらっている。

ペイトリオッツのブレッドソーというQBは、三年前若手のホープとして話題だった。果して僅か四年でスーパーボウル出場の権利を手にしたのである。ただ私にはその頃の彼の方が颯爽としていたように思えるのだが。パッカーズのQBファーフもきかん坊主の面影を残した好漢である。QBの殆どが白人である訳も何となく分かる気がする。

バッファローも寒そつだった、グリーンベイも寒そつだった。グリーンベイやジャクソンビル、ニューヨークランドなんて何処にあるのだらうと地図を開いて見た。

バッファローはナイアガラのすぐ近くにあった。寒い筈だ。以前ゴールデンウイークにツアーで行ったとき、他は新緑も美しい季節だったのにまだ芽吹いてもいなかった。グリーンベイはエリー湖の湾にあつて緯度はバッファローより高いし内陸だからもつと寒そつである。ジャクソンビルはフロリダ半島の付け根で、きつと温暖な場所だらう。ニューヨークランドなんて平凡な名前なのにアメリカの地図に載っていない。マサチューセッツ州とか放送で言っていたが。

今年のスーパーボウルの開催場所は南部のニューヨーク州だそう。全米きつての大イベントなのだから今頃はこの話題で持ちきりなことだらう。もう少し身近な人達がファンになつてくれると、私も下馬評の楽しみが増えるのだけれど。

BSの入っている方、スーパーボウルを楽しめるよう、今年の秋はアメフトをご覧になりませんか。

(平成9年1月)

